


平成23年度 上春別中だより《第19号》

みずなら



＜発行責任者＞
校長 亀 彰
(2月22日 発行)

指 標：『明日の自分のために今日頑張れる人』

＜ 教 育 目 標 ＞
知性を磨き 心豊かに逞しく

＜ 校 訓 ＞
自主 実践 協調

＜ め ざ す 生 徒 像 ＞
自ら感じ 考え 行動する生徒

『学校評価です。』

校長 亀 彰

今年行った学校評価（教職員、生徒、保護者、地域）の結果です。

評価	A・・・まったくそう思う = 4	B・・・まあそう思う = 3
	C・・・あまりそう思わない = 2	D・・・まったくそう思わない = 1
	E・・・分らない = 0	(最も近いものを選択)

1. 教職員評価（4に近い方がよい評価となります。）

【01 教育目標等学校経営全般】 = 紙面の都合で省略

【02 教務運営に関わること】 = 紙面の都合で省略

【03 学年・学級経営に関わること】

H23

学年(学級)の目標は、学校経営の方針を受けて作成され、教職員間において共通理解できているか。	2.2
道徳指導は計画的に実践されているか。	1.3
指導部の「3つのNO」の取組を理解し学級指導が行われているか。	1.5
生徒一人一人を理解し、良好な人間関係づくりに努めているか。	3.2
朝読書の時間が適切に運用されているか。	3.7
家庭との連絡を十分に取り、協力して指導や助言ができていますか。	3.3

【04 研修活動に関わること】 = 紙面の都合で省略

【05 生徒指導に関わること】

H23

「ノーチャーム・ノー制服・ノー校則」の取組を行っているが、これらの方針の意図は十分に生徒や保護者に理解されていると思うか。	2.5
学校全体で生徒指導にあたることができるように教職員の体制づくりに心がけているが同一歩調で生徒指導がなされているか。	2.7
年間を通じて生徒が相談しやすい環境づくりに努めているが、生徒相談の機会は十分だと思うか。	2.3
生徒会活動を通じて、学校の生活環境の改善やボランティア活動について考えたり実行できているか。	2.7
校内の環境維持(整備)は計画的に進められているか。	2.5
教職員は、生徒に「あいさつやマナー」が身につく指導をしっかりとしていると思うか。	2.8
教職員は、生徒に、時間を守ることや交通ルール等の常識や社会規範を守ることの大切さをしっかりと指導していると思うか。	2.8

【06 進路指導に関わること】

H23

学校で行われる全教育活動(3領域1分野)において、それぞれの目的に応じた進路指導が計画的に行われているか。	2.5
「学級指導の時間」や「総合的な学習の時間」を利用して進路指導を行っているが、一人一人に応じた進路についての指導がなされていると思うか。	2.7

進路全般に関わる情報が分かりやすく、適切に提供されていると思うか。	2.5
【07 学習指導に関すること】	H23
指導内容及び進度は指導計画に沿って遅れることなく進んでいるか。	2.2
授業の中で、生徒が進んで考えたり、作業をしたり、運動をしたりする活動の場面が十分であると思うか。	2.7
個に応じた授業や自主性の育成に力を注いでいるが、教員は十分にそれらを意識して授業や教育活動を行っているか。	2.8
授業は、分かりやすい授業や興味を引きつける授業を追求して行っているか。	3
評価・評定は、日常的な記録化を図るとともに、保護者及び本人が納得できる適切なものになっているか。	2.7

【08 道徳教育に関わること】 = 紙面の都合で省略

【09 特別活動に関すること】 = 紙面の都合で省略

【10 総合的な学習の時間に関わること】 = 紙面の都合で省略

【11 特別支援教育】

H23

特別支援教育に対する理解は十分であるか。	2.5
支援を必要とする生徒の実態把握と指導は計画的に行われているか。	2.3

【12 環境・整備】 = 紙面の都合で省略

【13 家庭・地域との連携に関すること】 = 紙面の都合で省略

【14 保 健】 = 紙面の都合で省略

2. 生徒評価（4に近い方がよい評価となります。）

【1. あなたの学校生活について】

H23

あなたは、学校に行くのが楽しい。	3.4
あなたは、将来への夢や目標を持って生活している。	3.3
あなたは、普段から場に応じた言葉づかいに心がけて生活している。	3.3
あなたは、仲間や先輩の言葉や行動で嫌な思いをすることがある。	1.5
あなたには、困ったときに相談できる先生がいる。	3.0

【2 上春の生徒の全体的様子について】

H23

あなたは、「3つのNOの取組 = NO制服、NOチャーム、NO校則」の目的を理解し、行動できていますか。	3.2
あなたは、地位や学校で時と場合に応じた正しい言葉づかい、あいさつができる。	3.2
生徒は、お互いの気持ちを大切にしている。	3.5

【3 進路の学習について】

H23

あなたは進路に関わる学習では、自分自身の生き方を考えることができたと思いますか。	3.4
あなたは、自分の将来のことを家庭で話すことが多い。	2.5
自分の将来の夢や目標をかなえるために、授業を大切にしようと心がけている。	3.3

【4 授業について】 = については1に近いほどよい評価である。

H23

授業のとき、自分からすすんで考えたり、作業したり、運動したりする場面は十分ある。	3.4
個別指導を取り入れたりしながら基礎・基本が身につくように考えていますが、このような学習の機会は十分である。	3.7

授業は集中できてわかりやすい	3.5
先生は授業を進める中で、わからない人、遅れている人などに配慮しているように感じられましたか。	3.1
わからないことやできないことを繰り返し取り組む時間はありましたか	3.4
授業の進め方が「速いな～」と感じたことがありますか。	1.9
今年度の定期テストや単元テストなどの準備を自分なりに計画を立てて取り組むことができましたか。	2.7
自分は週休日(土・日)や長期休業中を含めて、家庭学習の習慣が身についていると思いますか	3.0

3. 保護者評価 (4に近い方がよい評価となります。)

【1. 学校生活のことについて】	H23
あなたのお子さんは、学校に行くのを楽しみにしていると思われませんか。	3.6
あなたのお子さんは、目的をもって学校に登校していると思われませんか。	3.2
毎日の読書活動は重要だと思われませんか。	3.9
あなたのお子さんは、困ったときに相談できる教員がいると思われませんか。	3.3
教職員との相談の機会は、あなたのお子さんにとって十分であると思われませんか。	3.3
教職員は、生徒のことを一生懸命考えていると思われませんか。	3.4
学校全体で生徒指導に当たることができるように心がけておりますが、皆さんから見ても、教職員は同じように指導していると思われませんか。	3.3

【2 生徒の全体の様子について】	H23
子ども達は、場に応じた服装に心がけていると思われませんか。	3.2
子ども達は、時間や交通ルール等の社会常識や規範を守っていると思われませんか。	3.1
子ども達は、地域や学校において積極的に元気なあいさつができていると思われませんか。	3.4
子ども達は、お互いの気持ち(思いやりの心)を大切に生活していると思われませんか。	3.1
子ども達は、「早寝・早起き・朝ごはん」といった、基本的な生活習慣づくりに関心が高いと思われませんか。	2.6

【3 進路(生き方)指導に関わるもの】	H23
学校は、生徒一人一人に応じた進路についての指導がなされていると思われませんか。	3.3
学校は、職場体験学習など地域との関わりを持つことにより、生徒に広い視野を身に付けたいと考えていますが、現在の取り組みは十分と思われませんか。	3.7
みなさんのご家庭では、お子さんの将来の進路(生き方)について話題にすることが多くありますか。	3.1
あなたのお子さんは、家庭学習の習慣化に努めていますか。	2.9

【4 授業について】	H23
個別指導を取り入れ学習の基礎・基本の定着に力を注いでおりますが、このような学習が成果を上げていると思われませんか。	3.1
週休日や長期休業中も含めて学習の仕方を指導しておりますが、家庭学習に関する学校の指導は十分であると思われませんか。	3.1
学校の授業は、生徒にとって分かりやすい授業になっていると思われませんか。	3.0

5 家庭(地域)との連携に関わるもの	H23
保護者のみなさんに向けて学校の様子をお知らせできていると思われませんか。(学校だより、学年だより、ホームページ など)	3.7

保護者のみなさんに対して、教職員は誠意をもって接していると思われませんか。	3.5
授業参観日の回数や時期、内容、時間について適切だと思われませんか。	3.5
三者面談や親子調理実習、給食試食会を実施しておりますが、内容や開催時期について適切であると思われませんか。	3.2

4. 地域・学校評議員 (4に近い方がよい評価となります。)

1. 地域との連携に関わるもの	H23
学校だよりやインターネット(ホームページ)などで学校の様子をお知らせしていますが、十分であると思われませんか。	3.4
運動会や学校祭などの学校行事についてお知らせをしていますが、その内容は十分に伝わっていますか。	3.9
本校の生徒は、町内会などの行事に参加していると思われませんか。	3.4

2 生徒に身につけてもらいたい力	H23
本校の生徒には、中学生らしい場に応じた身だしなみに心がけて生活してもらいたい。	3.6
本校の生徒には、場面に応じた正しい言葉遣いができるようになってもらいたい。	3.7
本校の生徒には、「おはよう」「ありがとう」など明るいあいさつや声かけができるようになってもらいたい。	3.6

3 上春別の保育園・小学校・中学校の連携について	H23
この3年間、小・中学校の連携を強調し、今年度は小・中学校の合同運動会を実施しました。この取り組みは今後も続けるべきとお考えですか。	3.8
運動会以外にも、多くの連携を今後もしていく方が望ましいと思われませんか。	3.3

今回の学校評価は教職員と生徒については1学期と2学期の2回行いました。問題があればできるだけ早期に動き出したいと考えてのことです。この結果は2学期のものを掲載しております。

教職員の評価について、昨年に続き紙面の都合で省略した項目が多いのですが、自分達の実践についてかなり厳しい評価をしていますし、実は昨年度より低い値の評価項目が増えています。これは、次年度に迫った新学習指導要領の完全実施に向けていろいろな仕事をしています。ですから自分達で手薄になっている部分が気になっていると考えられます。たとえば、道徳に関連した項目全般、「3つのNOの取り組み」について、本当に厳しい評価をしています。「すこしでも生徒にとって良かれと思う取り組みに時間を割きたい。」そんな気持ちが記述欄に多くみられ、数字では計り切れない先生方の気持ちの現れです。

来年度、教職員が増えます。これまで教職員の数も限られてきた中、できなかったことも多くあり、少しでも改善していこうという気持ちになっています。来年度、大いに期待できる雰囲気が出てきています。

生徒の評価、保護者の評価、地域の評価のすべてで昨年度をこえるよい評価を頂いています。言葉遣い、礼儀、いろいろな場面での連携・・・、まだまだ改善していかなければいけない項目はあります。しかし、学校の取り組みを理解し、多くのご支援とご協力を頂き、学校の教育実践が本当に厚くなってきたという手ごたえを感じています。学校評価に限らず、いろいろな場面で気になることがあれば、すぐに承り、考え、行動します。何かありましたら、学校を訪ねていただきたいと思っております。